



済生会

わがやま

NEWS

第27号 発行日：2014.7



～ 理 念 ～

私たちは、地域社会に親しまれ、
信頼され、患者さんも職員も元気
が出る病院をめざします。

患者さんの権利と責務

1. 平等に良質で適切な医療を受ける権利があります。
2. 医療に際して十分な説明を受ける権利があります。
3. 検査・治療等に際してそれを受ける事を自己の判断のもと承諾あるいは、拒否する権利があります。
4. 医療のどの段階においても他の医師や医療機関の意見を求める権利があります。
5. 自己の病状について情報を得る権利があります。
6. 自己の病状について個人的情報の秘密を守られる権利があります。
7. 医療に関する苦情を申し立てる権利があります。
8. 良質な医療を実現するために、自己の健康状態に関する情報を正確に伝える責務があります。
9. 治療費を支払う責務があります。
10. 良好な療養生活を守るために、定められた諸規則を守る責務があります。
11. 医師・看護師や病院職員の指示に従う責務があります。

— Information —

「自らの体験を通して」

事務部長 小谷 詳



平成24年11月29日(木)は、私にとって、忘れる事の出来ない一日となりました。市内の某病院で勤務していた私は、その日の午後7時頃、胸の不快感に襲われ、たまたま仕事で残っていた師長に相談した所、「念の為に、検査して貰った方がいいよ!」とアドバイスを受け、心電図を撮って貰った所、どうも心筋梗塞を疑う波形が出ていたらしく、慌てて医師を呼んでくれ、急遽、救急車で某病院に搬送されることとなりました。その頃の私は、血糖値が300を超えていながら、病識も無く、「薬も飲んでるし、糖尿病特有の自覚症状も出ていない為、大丈夫。」と自分勝手な判断をして、毎晩のように大好きな芋焼酎をロックで飲んでいました。病気を甘く考えていた私は、半信半疑のまま某病院に搬送され、至急の検査の結果、医師より「急性心筋梗塞の為、今から緊急の手術を行います。」と告げられた時は、非常にショックを受けました。その後、カテーテル室に運ばれ、不安な気持ちの中、悪い結果を想像しては、たまたま不安な時を過ごした事を、今でも鮮明に、私の記憶の中に残っています。患者にとって、「急性心筋梗塞」という病気が、如何に大変な事かは、誰もが周知の事だし、元気になった今、周りの人達もすごく喜んでくれています。担当してくれた医師を含むスタッフの皆様には、今でも「感謝」「感謝」の気持ちで一杯です。只一つだけ残念な事は、術中一部の心無い医師と看護師が、患者の気持ちも知らず無駄話をしながら、かかわっていた事。同じ医療業界に携わる者として、非常に腹立たしく感じた事も、忘れる事が出来ません。

今年も大勢の新入職員が仲間に加わってくれましたが、彼等には一日も早く職場の雰囲気慣れ、常に患者さんの立場に立った言動を心がけ、誰からも信頼される職員として、頑張ってもらいたいと痛感しています。

さて、今年も医師不足、看護師不足、急性期病床の在り方等、様々な問題を抱えながら、済生会和歌山病院は、これからも登録医の先生方との連携をより強固なものとし、地域社会から信頼される病院を目指していきたいと考えております。これからもよろしく、お願い致します。

当院の内視鏡センターに、最新の内視鏡機器が導入されました。内視鏡画像が格段ときめ細やかになり、特殊な光を当てることにより、病変の特長がより明瞭にみえるようになり、病変の拡がりもよく解るようになりました。この機器の導入によって、早期がんの発見がし易くなり、内視鏡治療にも威力を発揮することができます。

X線テレビ室の拡張、X線透視装置も新しくなりました。今までよりも広いスペースで、より安全に検査・治療が可能となりました。画像が明瞭かつ被曝量が低減されており、色々な角度から体位変換すること無く透視が可能です。

当科では、内視鏡下の胆膵疾患治療、イレウス管挿入、食道静脈瘤硬化療法、胃・小腸・大腸透視などを行っておりますが、以前に比べてより良く、安全な治療が出来るようになりました。更に近々、救急室の超音波機器も新しく買い換える予定です。

今後も患者さんや地域開業医の先生方のお役に立てるよう、努力して参りたいと存じます。今後ともよろしくお願い申し上げます。



X線透視装置
(TOSHIBA Ultimax-i)



内視鏡機器
(OLYMPUS EVIS LUCERA ELITE GIFHQ290)

はじめまして。

済生会和歌山病院消化器内科で後期研修中の合田 杏佑、河野 尚宏と申します。

当院は200床と決して規模の大きい病院ではありませんが、救急疾患から悪性腫瘍や肝炎に対する高度な治療まで、すべての診療に参加することができるため、非常に良い臨床経験を積むことが可能となっています。これも今まで諸先輩方やスタッフの方々が努力して築いてきた地域からの信頼の賜物であり、改めて素晴らしい環境で研鑽を積めることに感謝しております。

また、患者さんから「済生会は家庭的な雰囲気があるから安心できる。」とお褒めの言葉をいただくことがあります。実際、小規模のため大変フットワークがよく、スタッフの方々も優しく暖かい方が多いので、私自身もストレスなく働くことができています。

仕事が大変な時もありますが、その度に上司の先生方やスタッフの皆さんに助けられながら頑張っております。これからも済生会和歌山病院の発展のため、わずかながらでも貢献できる自分になっていけるように精進してまいります。よろしくお願いたします。



～ 和歌山東臨床研究会開催について ～

2月8日(土) ダイワロイネットホテルにて、和歌山東臨床研究会を行いました。47名の先生方にご参加いただき、又、特別講演では活発な意見交換が行われ、盛会裏のうちに終了することができました。

7月26日(土)には、登録医総会開催予定となっておりますので、よろしくお願いたします。



～ 肝臓病教室による調理実習の開催について ～

3月22日(土) 和歌山市中央コミュニティセンターにて、肝臓病教室による調理実習を開催しました。

豚肉のきのこソースがけ、さつま揚げと大根の煮物、味噌汁を作りました。又、レイト・イブニングとしてホットケーキを川口部長が自ら焼き、患者さんに振る舞いました。大変美味しかったと大好評でした。



無料低額診療事業のお知らせ

全国の済生会病院では、生計困難な人に医療を提供する「無料低額診療事業」に重点をおいて取り組んでいます。

無保険の人や医療費の捻出や支払いが困難で受診を控えている人に対して、必要な医療を受ける機会を制限されることのないよう、安心して治療を受けていただけるように支援しております。

通帳や給与明細書・年金証書等収入を証明できる書類をご提示いただき、医療ソーシャルワーカーが面談を行い、院内で審査のうえ適用の可否が決定されます。利用には一定の条件がありますので、詳細は当院の医療ソーシャルワーカーまでお問い合わせください。

医療費の支払いでお困りの人がおられましたら、一度ご相談ください。



済生会和歌山病院外来診療予定表

(平成26年7月1日現在)

区 分		月	火	水	木	金
内 科	消化器内科	山原 邦浩	合田 杏佑	山原 邦浩	合田 杏佑	川口 雅功
		文野 真樹	—	川口 雅功	—	河野 尚宏
	糖尿病・代謝内科	—	玉川 えり	—	巽 邦浩	—
		巽 邦浩	英 肇	荒古 道子	英 肇	荒古 道子
	循環器内科	—	辻岡 洋人	—	—	—
		片岩 秀朗	大鹿 裕之	片岩 秀朗	辻岡 洋人	大鹿 裕之
脳神経外科	山家 弘雄	仲 寛	山家 弘雄	仲 寛	林 靖二	
	三木潤一郎	—	林 宣秀	三木潤一郎	—	
外 科	—	高垣 有作	—	—	—	
	重里 政信	—	重里 政信	—	中村 恭子	
	—	—	ストーマ外来	—	—	
心臓血管外科	栗山 雄幸	—	栗山 雄幸	—	岩橋 正尋	
整 形 外 科	山東 茂樹	原田 悌志	新患診	松崎 交作	瀧口 登	
	瀧口 登	山崎 悟		山崎 悟	原田 悌志	
	西山 大介	—		西山 大介	—	
リハビリテーション科	医大応援医師	湯田 啓之	湯田 啓之	湯田 啓之	湯田 啓之	
耳鼻咽喉科	—	—	医大応援医師	—	—	
腎 セ ン タ ー	—	—	—	岡本 昌典	—	
眼 科	金 桂洙	宮本 武	—	二出川裕香	山中/白井 (交代制)	
皮 膚 科	上中智香子	—	—	山本 有紀	—	
泌 尿 器 科	—	—	曲 人保	—	柑本 康夫	

※外科 高垣有作はリンパ浮腫外来となります。

【受付時間】 午前 (全科) 8時30分～11時00分 (但し、予約患者は除く)

- *腎センターは木曜日午後 保存期外来を実施。
- *月曜日午後1時から予約制で禁煙外来を行っています。
- *眼科は水曜日休診となっております。
- *水曜日はストーマ外来を実施しています。
(予約制・初診の方は紹介状が必要です)

*当院では予約診療を行っているため、予約無しで来院された場合は、紹介状を持参されていてもお待ち頂くことがございますのでご了承ください。



診療案内

診 察 日 : 月～金曜日

受付時間 : 午前8時30分～午前11時 (但し、予約患者様はこの限りにあらず)

休 診 日 : 土・日・祝祭日 (年末年始)

面会時間 : 月～金曜日 午後2時～午後7時 土・日・祝祭日 午前10時～午後7時



交通案内

- JR和歌山駅から和歌山バス約10分「京橋」下車、徒歩すぐ
- 南海和歌山市駅から和歌山バス約5分「京橋」下車、徒歩すぐ

地域医療連携室

TEL (073) 424-5186 FAX (073) 424-5187